

木津川堤防に行く

(第84回くらわん会 2003/06/03)

今回は木津川左岸堤防を緑の風に吹かれながら歩き、流れ橋を渡って城陽市へ、右岸堤防を近鉄富野荘へ抜けるコース設定。日射しの強い真夏日の例会となった。

京阪八幡駅近くにある石清水八幡宮の一の鳥居、頓宮、高良神社のこんもりと木々が茂る境内に143名の会員が集まった。

八幡市内をぬけ、木津川の左岸堤防に出る。堤防の道はアスファルトで舗装されたサイクリングロードとなっており、10時過ぎだというのに、照り返しで暑い。左手は木津川の流れ、右側は田園が広がるのどかな風景が延々と続く。平面的な風景の中で、振返ると石清水八幡宮の森が緑鮮やかに際立っている。最後尾から見ると、143名の隊列は相当長く先頭の人小さく見える。ただ黙々と歩く人、友達と話しながら歩く人、それぞれだ。

木陰一つない堤防を歩いて、丁度、喉が乾いた頃に国道1号線の木津川大橋の下に着き、巨大な日陰で一休みする。

今年開通した第二京阪道路近くまで来ると、木津川の河川敷を利用した茶畑があり、黒いビニールシートがはずされ、茶葉を摘み取った跡が見える。この茶畑は300年前から続いているようだ。ここで産する茶は90%は、抹茶の原料のてん茶に、10%は玉露になり、高級な茶所で有名ならしい。個人の菜園も所々にあり、うまく土地を利用している。

しばらく行って堤防を降り、石田神社を右手に見ると、すぐに一年前に八幡市が出資して作った(株)やわた流れ橋交流プラザ「四季彩館」がある。四季彩館はその名のごとく四季折々に採れる、自然食材や加工品を売ったりイベントを開催している。6月はそばとパンに関する催しが中心のようだ。研修棟ロービーには、先月催された流れ橋の時代劇祭りの写真展が開かれていた。

ここから府道22号線を越えるとすぐに八幡市民スポーツ公園の体育館に着いた。この公園には、体育館の他に観覧席付きの球技場やテニスコートなどがあり広大な敷地だ。真新しい人工トラックの横に

石清水八幡宮、一の鳥居に百四十三名が集合し恒例の朝会



木津川左岸堤防サイクリングロードを緑の風に吹かれながら歩く



隠れるところのない堤防沿いでは木津川大橋の下は格好の日よけ場



今年開通した第二京阪道路、新木津川大橋近くの河川敷の茶畑





伊佐慎吾が算額を奉納した石田神社の前を通り過ぎると、すぐ横に四季彩館



一年前に八幡市が出資して作った「(株)やわた流れ橋交流プラザ」四季彩館



八幡市民スポーツ公園体育館、広大な敷地に球技場やテニスコートなどがある



真新しい人工トラックの横の木陰で昼食休憩

ある木陰のベンチを利用し、皆うまそうに持参の弁当を食べている。今日はいつものにぎやかなグループがないのか静かだ。

午後は、いよいよ本日のメイン、流れ橋（上津屋橋）に向け出発。長さ 350m 強の流れ橋は、幅は約 3m の欄干の無い木製の橋だが、急流の上を対岸の緑と緑を結ぶ茶褐色の直線は白い川砂と調和し単調さの中に趣がある。

この橋は現存する最長級の木橋で、昭和 26 年に架けられた。木津川が増水して橋板まで水に浸かると橋板が自然に浮かび、八つに分割してワイヤーで繋がれた橋板が吹き流しのよう流れる「流れ橋」である。水が引けばワイヤーを引っ張り橋板をたぐり寄せ元にもどす。風情のある景観から時代劇のロケ地に使われることが多い所だ。

橋を渡って右岸の堤防を行くと、途中で桜の木が 100 本植えられた桜つつみの公園があり、貴重な木陰で一休みする。京奈和道路が見えてくるところで堤防を下り、田植えが終わったばかりの農道を行きガードを越えると、水主神社の楠の木立が見えてくる。水主神社・樺山月神社の鳥居のところでは地元のオバさんが、ここは天照大神と牛の神様、お針の神様が奉られていると説明してくれた。こんもりと繁った楠の森を出て、西城陽高校の横の両側が無花果畑の狭い畦道を通ったりしながら近鉄富野荘駅まで歩いた。いつもより歩いたなと言う感じだ。真夏日の中の歩こう会であったが、解散後、仲間とビールを一気に飲み干すと、今日コースの良さが幸せ感と共に思い起こされる。

清水次雄記

流れ橋は風情のある景観から時代劇のロケ地に使われることが多い所





増水して水に浸かると橋板が自然に浮かび、八つに分割してワイヤーで繋がれた橋板が流れる「流れ橋」



木津川・緑と水辺のやすらぎ回廊として百本の桜が植えられている



右岸堤防を行くと遠くに京奈和道が見えてきた



田植えが終わった田圃道を京奈和道ガードに向かう



水主神社には大縫命、小縫命が祀られ縫製の神様とされている



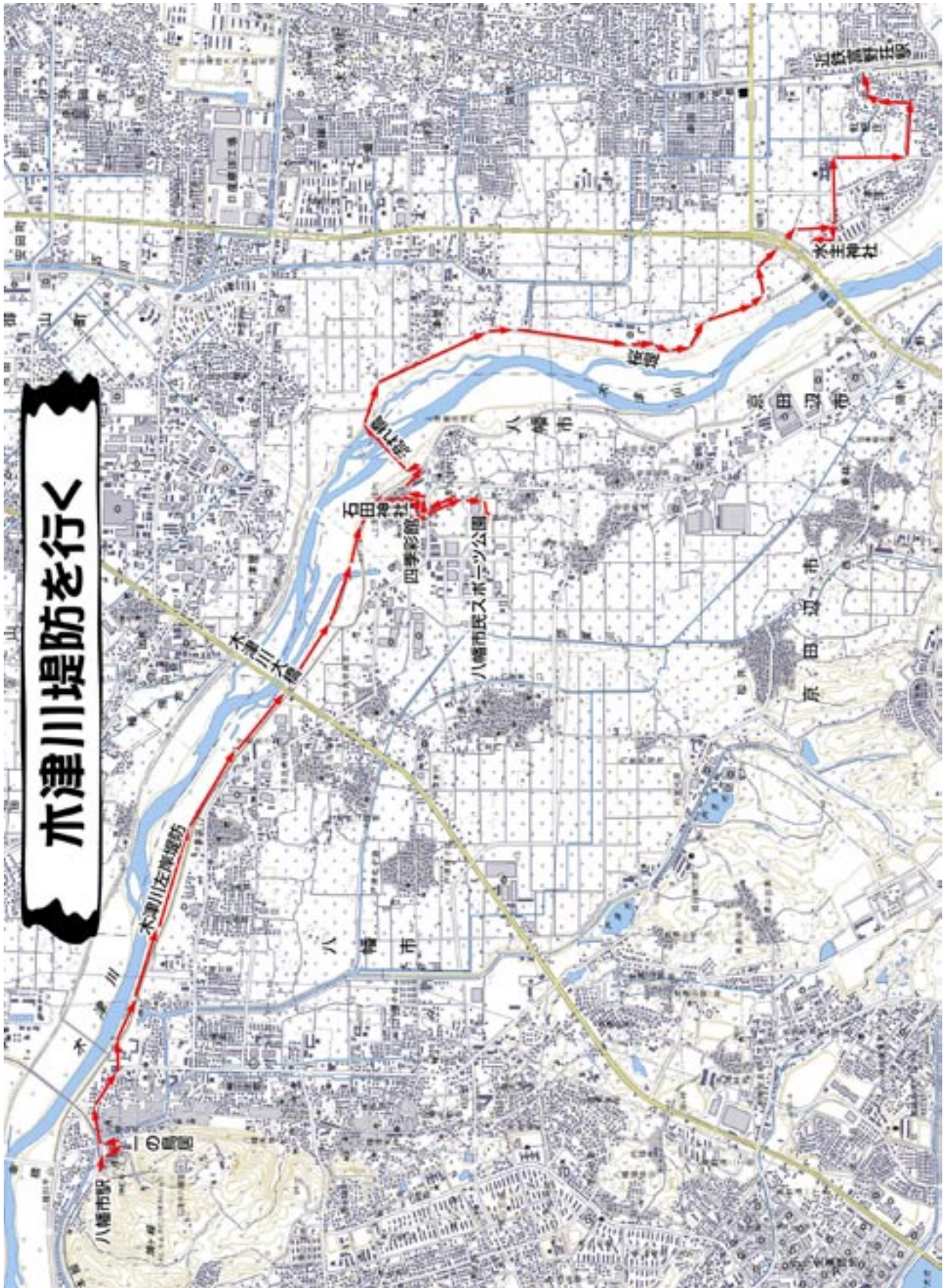
水主神社境内は深い楠の森になっている



西城陽高校横の畦道を行くとイチジク畑が広がるもう駅は近い



真夏日の日射しの中をようやくたどり着いた近鉄富野荘駅で解散



＜行程＞

京阪八幡市駅前一の鳥居⇒水津川左岸堤防⇒水津川大橋⇒石田神社⇒四季彩館⇒八幡市民スポーツ公園（昼食）⇒流れ橋⇒桜つつみ⇒水主神社⇒近鉄富野荘駅 約 9.5km

2003年06月03日（火）第84回例会 143名参加